

井原市教育委員会 12月定例会会議録【公開用】

1. 招 集 平成27年12月14日(月)
2. 開 会 平成27年12月18日(金) 15時00分
3. 閉 会 平成27年12月18日(金) 16時40分
4. 会議の場所 403会議室

5. 出席又は欠席した委員

出席委員	委 員 長	藤 井 秀 彦
	委員長職務代理	鈴 木 千 恵
	委 員	奥 田 隆 夫
	委 員	佐 藤 和 代
	委員(教育長)	片 山 正 樹

欠席委員 なし

6. 会議に出席した職員

山田教育次長 川上学校教育課長 唐木生涯学習課長 藤井文化課長
宮スポーツ課長 飛田教育総務課長補佐

7. 委員長が告示した議題

附議事項

【報 告】

報告第23号 平成27年度井原市一般会計補正予算(第3号)について

【議 案】

議案第32号 井原市立学校管理規則の一部を改正する規則について

議案第33号 平成28年度全国学力・学習状況調査への参加について

議案第34号 平成27年度末井原市教職員人事異動方針について

8. 傍聴者 なし

9. 議事

(1) あいさつ

・委員長あいさつ

今朝、我が家の寒暖計は、マイナス3℃を示しており、やっと冬らしい寒さが戻ってまいりました。先月は、教育委員視察研修で、友好親善都市 大田原市を訪問しましたが、参考になる様々な取組がなされていました。「ありがとう運動」による、自己肯定感の向上であるとか、タブレット端末の活用、また、中学校において月曜日をノー部活ディとし、補習授業を実施されるなどされており、全国平均を上回る学力を維持されているとのことでした。意義深い研修であり、今後も引き続き交流を続けていきたいと感じました。

今年最後の委員会となりますが、本日もよろしく申し上げます。

・片山教育長あいさつ

2015年も2週間足らずとなりましたが、委員の皆様にはこの1年大変お世話になり、ありがとうございました。今年の世相を表す字は「安」ということで、安部首相、安保法案が思い浮かびますが、やはり安心安全なまちの「安」であって欲しいと思っております。井原市での重大ニュースとしましては、ハード面では出部公民館、市立高校の完成、ソフト面では、井原中学校PTAが文部科学大臣表彰を受けられるということで、ありがたいことだと思っております。来年も明るい話題があればと思っております。

(別紙：教育長資料により説明)

(2) 附議事項

□報告第23号 平成27年度井原市一般会計補正予算(第3号)について

【山田次長】この度の12月補正予算は、総額で1億500万円、うち教育費が5,136万円となっており、来週月曜日の閉会日に、議決される予定です。内訳ですが、小・中学校の教育振興費、図書館費にそれぞれ5万円ずつ、合計15万円の補正をしております。今年8月に、図書の充実を図って欲しいと15万円の寄付を頂いております。こうしたことから、芳井小・中学校、芳井図書館の図書を購入するものであります。次に中学校費の学校建設費であります。これは井原中学校の建替えについては、ご承知のとおりでございますが、この度、基本設計に着手することとしました。このため、基本設計、用地測量、地質調査に係る経費等、5千万円を補正したところであります。

次に幼稚園費でございますが、来年度から稲倉幼稚園におきまして、3歳児教育を開始することとしており、その準備経費を補正したところでございます。消耗品費につきましては、3歳児用の玩具や絵本などの購入を、営繕工事費の60万円でございますが、現在、洋式トイレが1箇所、和式トイレが3箇所ございまして、和式トイレの1箇所を洋式トイレにするものです。併せてトイレの中が若干暗い為、照明を増設することとしております。園具費は3歳児用の机、椅子、玩具等を購入するものであります。説明は以上です。

【委員 長】この補正予算につきましては、何かご質問はございますでしょうか。

【佐藤委員】図書購入の15万円は、市民の方が寄付されたのですか。

【山田次長】富士ベークの社長からで、毎年、寄付を頂いております。

【委員 長】外にはよろしいでしょうか。それでは、報告第23号 平成27年度井原市一般会計補正予算(第3号)については、これで終わらせていただきます。

□議案第32号 井原市立学校管理規則の一部を改正する規則について

【川上課長】

(提案理由)

学期及び休業日を変更するため、所要の改正をするものである。

これが、この議案を提出する理由である。

まず、第1学期ですが、4月のスタートを学級開き等の準備のため、1日後ろへずらし、学年始休業日を1日増やします。その分、夏季休業日を1日早く終わらせ、第1学期を4月1日から8月30日までとします。それにより、第2学期の始期を1日早め、8月31日とします。

次に、冬季休業日についてですが、現行では、12月25日から翌年1月7日としており、12月24日が終業式となっております。今回の改正では、12月23日が天皇誕生日であることから、始期を12月25日から12月23日とし、終期を1月7日から1月6日へとそれぞれ改正します。なお、これに伴う、授業日数の変更はございません。以上でございます。

【委員長】この議案につきましては、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

【奥田委員】授業日数は何日になりますか。日数を変えただけで、総日数は変わらないということですか。

【川上課長】はい、授業日数の変更はございません。

【委員長】冬季休業日自体は、増えているのですね。

【川上課長】はい。ただし、12月23日が祝日であることから、授業日数の変更はございません。終業式だけに出てきて、翌日から冬休みとなるため、なかなか集中して授業にならない日という実態がございました。

【委員長】以前から、学校によっては、2学期の開始を少し早める取組もなされてきましたね。

【川上課長】はい、変更承認申請により、対応しておりました。この規則改正後も、変更承認申請の手続きは存在します。

【委員長】それでは、議案第32号 井原市立学校管理規則の一部を改正する規則について、ご承認いただけますでしょうか。

— 全会一致で承認 —

□議案第33号 平成28年度全国学力・学習状況調査への参加について

【川上課長】

(提案理由)

文部科学省が実施する平成28年度全国学力・学習状況調査への参加について決定する必要がある。

これが、この議案を提出する理由である。

《資料》「平成28年度全国学力・学習状況調査の実施について（通知）」

「平成28年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領」により説明

調査対象は、小学校第6学年、中学校第3学年の全児童生徒とし、小学校調査は、国語及び算数とし、中学校調査は、国語及び数学となっています。本年度実施した理科は、ございません。出題の形式は従来どおりです。調査実施日は、平成28年4月19日（火）となっております。調査は、文部科学省が、学校の設置管理者である各教育委員会等の協力を得て実施するとあります。調査結果の等の提供ですが、文科省は、市町村教育委員会に対しては、当該市町村における公立学校全の状況及びその設置管理する各学校の状況に関する調査結果を、学校に対しては、当該学校全体の状況、各学級及び各児童生徒に関する調査結果及び個人票を提供し、各学校は、各児童生徒に対し、個人票を提供します。

以上でございます。

【委員 長】この議案につきましては、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

【教 育 長】公表の仕方については、各学校へ任せている訳ですが、委員さんの方で、市民の方から、市は学校の結果を出した方がいいのでは、という声を聞かれたことはありませんか。例えば、学校名を出した一覧表をホームページで公表した方がいいのではないかという意見とか。井原市の平均点と自分の学校の比較をされている学校はあります。また、小人数校では難しい面もあります。全体を通して言えば、去年同様、算数Bがプラスでした。県よりは、皆上回っています。

【委員 長】公表の仕方について、意見が寄せられる市町村もあるのでしょうか。

【教 育 長】広島県では、結果を全部公表しています。

【奥田委員】そうすると、数字ばかりが独り歩きしてしまい、本来の目的が失われてくるのではないかと思います。高校受験の内申に使うというところ（大阪市）もある様で、とんでもないことだという感じがします。

【教 育 長】文科省も使用しないよう指導していたようですが、来年以降、禁止となったようです。

【川上課長】公表の方向につきましてはですが、岡山県教育委員会の方針は、今年と同様です。一つ目は、市町村別の結果を公表しますが、対象校が1校の早島町、新庄村、奈義町、西粟倉村を除きます。二つ目は、学校別結果は、一律に公表はしないが、各学校が自ら積極的に公表するよう働きかけるというものです。井原市におきましては、積極的に公表はしておりません。

【教 育 長】序列を作らないと言いながら、公表したら必ず序列に繋がります。

抽出調査した結果だけで、十分データは採れると思いますが。

【委員 長】理科を外したのは、何か意味があったのでしょうか。

【川上課長】必要に応じての調査となっているようです。

【委員 長】こういった学力テストにより、一人一人の学力が救われたら良いのですが。点

数を上げる方ばかりに向かっているような気がします。県知事も非常に力を入れておられる頑張る学校応援事業は、学力向上に効果があるのでしょうか。

【教 育 長】本年度、優良実践校として、高屋小が選ばれました。応援費の使途予定はどうなっているのですか。

【川上課長】高屋小では、ゆるキャラを制作し、頑張った児童に、そのゆるキャラのカンワッペンを配布されるようです。また、タブレット端末を導入し、授業に活かす取組も計画されていると聞いております。

【奥田委員】その際、無線LANの環境整備も必要ですね。

【川上課長】セキュリティの問題もありますので、その辺りは確認する必要があります。

【教 育 長】授業におけるタブレット端末の活用については、過去に議会での質問もあり、導入されたら見せて頂きたいと思っております。

【職務代理】大田原市では、3年かけて教育用パソコンのリース更新時に、タブレット端末へと更新されたと聞きましたが、コスト的には、購入とリースではどうなのでしょう。

【山田次長】コスト的には、殆ど変わりません。

【委 員 長】購入の場合、更新は何年毎に計画されているのですか。

【山田次長】7年です。学校により購入時期が違う為、更新時期もずれてまいります。来年度では、旧井原市の小中学校の教職員用パソコンの更新を計画しております。

【教 育 長】エクセルやワードが使えるタブレット端末であれば、教室にあるTVと接続し、授業に活用出来ますね。

【委 員 長】スマホのように、画面上のキーボードで作業出来るわけですね。その辺り、今後も検討していかねばと思います。

では、議案に戻りまして、議案第33号 平成28年度全国学力・学習状況調査への参加について、ご承認いただけますでしょうか。

— 全会一致で承認 —

□議案第34号 平成27年度末井原市教職員人事異動方針について

【川上課長】

平成27年度末井原市教職員人事異動方針は、岡山県教委の校長・教員等人事異動要綱及び岡山教育事務所管内人事異動の重点を基に定めております。

内容としては、

- 1 学校（園）長との緊密な連携を図り、各校（園）の課題をもとにして、計画的に教職員構成の調整と充実を図る。
- 2 「教職員の生涯計画」の趣旨を生かして、人事異動を進める。
 - (1) 市外との人事交流を推進するよう努める。

- (2) 長期勤務者の解消に努める。
- (3) 様々な規模の学校勤務を推進するよう努める。
- (4) 特別支援学校との計画的な交流を推進するよう努める。

3 管理職については、適格性を考慮し、新進抜擢と女性登用に努める。
としております

なお、平成27年度末校長・教員等人事異動要綱において、昨年度は「2 重点(1) 各学校の活性化と教職員の資質向上を図るとともに、児童生徒数の変動や学校の新設、統廃合等に適切に対応する。」として定めてあったものが、「1 基本方針(5)」の項目へと、変更されております。また、平成27年度末岡山教育事務所管内人事異動の重点において、「新採用以降、初めての異動については、異なる教育委員会所管の学校へ転任させるよう努める。」が、新たに定められました。以上でございます。

【委員 長】この議案につきまして、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

【教 育 長】岡山教育事務所管内人事異動の重点において、岡山市との交流を推進するとありますが、来年度から、岡山市は独自に採用試験を行うと聞いており、そうなると交流は難しくなると思います。

【委員 長】岡山市が、独自に採用するメリットは、何かあるのでしょうか。

【職務代理】やはり、勤務校が岡山市内になるということでしょうか。確か静岡市でも独自採用をしており、県より静岡市の方に先生が流れるということを知っています。

【教 育 長】岡山市には、複式の学校はありますか。

【川上課長】市北部にあります。

【奥田委員】今年ぐらいが、退職される先生の人数のピークで、それに伴って、新規採用の先生も増えてくるのではないかと思います。あと、5～10年経つと、若い先生が多くなり、教員の年齢構成上、学校経営にも工夫が必要となってまいります。このため、教員の資質の向上が求められるとともに、山積する様々な課題をどう解決するのか等、より校長のリーダーシップが求められることとなります。

市外との交流において、例えば、また3年で戻れるという基本的なパターンはあるのですか。

【川上課長】パターンはありません。ある程度、生活圏を考慮しての異動となりますので。

【委員 長】校種間交流はどういう状況ですか。

【川上課長】あまり多くはありません。

【委員 長】つくば市では、小学校と中学校での交流が必ず行われていたようですが。

【奥田委員】小学校教諭は中学校の資格を持っていることが多いようですが、その逆は、あまり多くないようです。新規採用者が、両方の資格を持っていてくれたらと思います。

【川上課長】市内では今年度、美星中から美星小への異動がありました。

【委員 長】昔の話になりますが、友人で、中学校の採用試験に、小学校の資格で採用され

た人がいます。当時は、仮免許をもらい、通信教育で資格を取るといった例もあったようです。当時は、それだけ小学校の男性教諭が少なかったのかもしれませんが。

【教 育 長】 現実には、中学校で小学校の免許を取得するより、教科2科目の資格を取ることの方が求められています。小規模校が増える中、そちらの方が先でしょう。

【委 員 長】 1学年が1クラスとか珍しくありませんから、そうなりますね。

【教 育 長】 小中一貫校なら話は別ですが、校種間交流は、現実的にはやはり困難です。

【委 員 長】 では、議案第34号 平成27年度末井原市教職員人事異動方針について、ご承認いただけますでしょうか。

— 全会一致で承認 —

【議事終了につき、進行を委員長から事務局へ】

10. 会議概要の公開について

【事 務 局】 本日の御審議頂いた附議事項については、全て公開ということによろしいでしょうか。

— 全会一致で承認 —

11. その他

- ・平成27年12月21日に、平成27年12月市議会定例会へ井原市教育委員会事務点検・評価報告書（平成26年度対象）を提出し、市のホームページに公表する旨を報告。
- ・各担当課長から教育委員会平成28年1月行事予定表により説明
- ・教育委員会1月定例会を1月13日（水）15時00分に403会議室にて開催することを確認

12. 委員会閉会